

番号	1-1-3	表題	多機能型マンホール蓋を活用した雨天時浸入水対策	
内容	<p>流域下水道本部が所管する污水幹線では、過去に雨天時浸入水による溢水被害が発生しており、原因箇所の特定及び対策が必要とされてきたが、流域面積が広大であり、原因特定に時間を要するとともに対策の定量的な効果が見えにくいという課題があった。</p> <p>今回、リアルタイムかつ継続的な水位観測が可能となる「多機能型マンホール蓋」を設置し、晴天時と雨天時の測定結果を比較・分析したところ、測定箇所毎に傾向の違いを確認することができた。この結果を公共下水道管理者と共有することで雨天時浸入水対策の促進を図る。</p>			
キーワード	雨天時浸入水 浸水被害 リアルタイム 多機能型マンホール蓋 雨天時浸入水対策			
処理区名		位置区分	管きよ	
職種区分	土木	施策区分	浸水対策	
状態区分	調査 研究	新規性	新規知見あり	
実施年度	令和2年度	全体期間	令和2年度～令和3年度	
担当部署	流域下水道本部技術部計画課事業調査担当			
発表履歴	局内			
	局外	第58回下水道研究発表会		
調査方法	直営調査			
関連情報	経営計画 2021			